

10/29 細谷

木原副長官に推薦状

21年衆院選 確認書署名は否定

木原誠一官房副長官は一

十八日の衆院内閣委員会
で、二〇一二年十月の前回

衆院選の際に、旧統一教会

の関連団体「世界平和連合」
から推薦状を受け取っていた

と明らかにした。共産党
の塙川鉄也氏への答弁。

木原氏は一六年十二月に

教会関連団体主催の会合に
参加していたことが既に分
かっている。旧統一教会問
題で苦慮する首相にとっ
て、最側近の木原氏に新た
な接点が発覚したことは、
展開次第で政権の火種にな
る可能性もある。

推薦状の受け取りについ
て、最側近の木原氏に新た
な接点が発覚したことは、
展開次第で政権の火種にな
る可能性もある。

て、木原氏は委員会で「私、
スタッフ、事務所を含めて
当時の認識が不足してい
た。正しくなかった。深く
反省し、おわびしたい」と
陳謝。一方で「具体的に政策
要望などを受けた」とはな
い」と述べ、推薦確認書へ
の署名は否定した。

関係者に法務省見学

井野副大臣が対応か

自民党の井野俊郎防衛副
大臣は二十八日の衆院法務
委員会で、法務政務官だつ
た二〇一六年十一月、後援
会メンバーだった旧統一教

会の関係者に法務省内を見
学させたのではと問われ
、「記録はないが、そういう
対応をした可能性は十分あ
る。否定しない」と述べ
た。共産党の本村伸子議員
の質問に答えた。

井野氏を巡っては、共産
党の山添拓参院議員が二十
日の参院予算委で、旧統一
教会側の関係者が一四年、
井野氏事務所から、所属す
る平成研究会（現茂木派）
の政治資金パーティー券計
八万円を購入していたとも
指摘。井野氏は「資料がなく
確認できない」と答弁した。